

令和7年度通学路交通安全対策要望 対応状況一覧

学校No.	学校名	No	新規・継続	要望先	要望箇所	要望箇所の現況	分類	要望内容の詳細	※R7回答欄	
									計画	説明
25	武石小学校	1	新規	市	武石児童館東から学校正面門までの区間	公道で一般車両の往来は少ないが、多くの児童が歩く場所。通学路として学校敷地側を通行することが望ましいが、せまいため、児童が広がって歩いてしまう。	③その他	一般車両が通る道なので、安全のためにもグリーンベルトにして塗ってもらえると、道の端を歩くよう意識付けられる。	検討中	武石建設課：R8年度予算で対応を検討中。
		2	継続	市	武石小学校近くの市道（主要バス道路）スクールバス降車用のバス停	学校正面の一般客の利用するバス停とスクールのバス停が連続（距離が2.30mしか離れていない）し、スクールバス停留所の先で車線が減少しているため、スクール側バス停でバスを抜く車両がいるため危険。通学路という旗や表示はある。	③その他	児童が渡ることがわかる標識や、横断歩道前スピード抑制のための道路表示などを追加で設置してほしい。（スピード危険、学校付近児童横断の表示でもよい）	実施済	武石建設課：道路標示の再塗装について警察へ依頼し、R6年12月時点での実施を確認済み。
		3	継続	市	藪合バス停近くの交差点	交差点はバスに乗る高校生や烏屋方向からくる児童が横断する。横断歩道のすぐ近くにバス停があり、バスが停車しているときに子どもが横断するとバスを追い抜いた自動車からは死角となり危険。また交差点の横の田んぼの土手が低学年児童の背丈と同じぐらいであり、草が伸びると自動車運転手からは見えにくい。	③その他	交差点の改良	実施予定なし	武石建設課：バス停の移設による状況改善を図るため、運行事業者と協議を実施いたします。草の繁茂に起因する危険性については、農地所有者への適正管理の指導等により対応いたします。